

公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
第 20 回テクノセミナーHP 報告書

開催日	平成 30 年 10 月 18 日(木)
開催時間	13:30~16:40
名称	第 20 回 テクノセミナー
主催者	技術士活性化委員会
開催場所	神奈川県立かながわ労働プラザ
行事内容 (100 文字程度)	【たゆまぬ改善で現場力向上を図るヒント】 ものづくりの現場では継続的な改善活動が必須である。また、現場全体の管理手法や技術レベルの維持・向上などの手法に関する知見が必要である。これらを整理し、重要性を理解頂くことによって、企業の発展や事業の成功に役立てていただくことを目指した。
参加人数	正会員 24 名、準会員 1 名 計 25 名

概要

講演 1: 「創意工夫し現場を改善するためのヒント」

講師: 栗島 建治 技術士(機械)

会社の発展や事業の成功に結びつく現場力向上を目指し、各手法や活動の勘所を解説していただきました。具体的には、QCサークル活動、5S活動、品質管理、マネジメントシステムおよび環境管理について解説されました。QCサークル活動および5S活動では、活動の進め方に関し具体例を交え勘所を解説され、品質管理では改善ポイントを、マネジメントシステムおよび環境管理に関してはISOの説明や進め方などを説明していただきました。

講演 2: 「現場力を向上するためのヒント」

講師: 山寺 哲二 技術士(経営工学)

企業を取り巻く環境、改善活動に関する考え方および気づく力の重要性の解説をしていただきました。問題解決や分析手法としての IE (Industrial Engineering) の各手法うち、工程分析、動作分析、運搬分析の解説が実施されました。IE は 100 年以上の伝統のある体系ですが、考え方の基本は現代も十分通用することを、レイアウト改善の演習問題などを交え、わかりやすく説明いただきました。



講演風景1 栗島氏



講演風景2 山寺氏